

NEWS RELEASE

令和3年7月28日

お客様各位

株式会社 栃木銀行
取締役頭取 黒本 淳之介

環境省による『令和3年度地域 ESG 金融促進事業』への採択について

株式会社栃木銀行（取締役頭取 黒本 淳之介）は、環境省が ESG 金融の促進を目的として推進する下記事業について、3 年連続で採択を受けましたので、お知らせ致します。

近年 SDGs やパリ協定が発効され脱炭素社会へ動き出している背景から、環境（Environment）、社会（Social）、ガバナンス（Governance）、すなわち持続可能性を巡る ESG 課題を考慮した金融が広がっております。地域金融機関においても、ビジネスにつながる地域の ESG 課題を積極的に掘り起こし、金融のノウハウを活かし、課題解決に繋がる新たな事業の構築へ取り組んでいくことが求められております。2 年前から取り組み始めた地域 ESG 金融事業は、年々進化しており、今年度は市町村単位のプラットフォーム（以下、P F）および、近隣市町村を含む広域での P F で地域の資源活用や課題解決に資するビジネス化支援を行います。

当行は地域の皆様とともに ESG 観点からの地域課題解決に資する支援に取り組み、地域経済の活性化や持続性の向上に努めてまいります。

記

1. 事業名

『令和3年度地域 ESG 金融促進事業』

※全国の地域金融機関から10金融機関が採択

2. 案件名称

『北那須3市町の連携による持続可能な地域を考えるプラットフォーム構築事業』

3. 案件の概要

① 那須塩原市 P F をベースとしたアイデアの創出

昨年度、那須塩原市で構築した P F で、ステークホルダー間で地域資源や地域課題等の共通理解を醸成しました。今年度は P F で話し合われた地域課題の解決および地域資源の活用のアイデアを検討し実践していきます。

② 大田原市における P F の設立と広域連携アプローチの構築

令和4年3月に廃庁となる黒羽刑務所等を含む地域資源・地域課題を共有する P F を立

NEWS RELEASE

ち上げ、地域資源の活用方法を検討していきます。また、北那須 3 市町で連携している那須塩原エリアを巻き込み、それぞれの地域資源の広域的な活用を検討し、より良いアイデアの創出を実施していきます。

4. 共同参加金融機関

当行が取組む地域 P F 構築事業に、さがみ信用金庫（神奈川県）およびはくさん信用金庫（石川県）が、知見蓄積のためオブザーバーとして参加いたします。また地元金融機関にも本件に共有共感いただき「地域協創パートナー」として P F への参画を働きかけていきます。

以 上